



桜ヶ丘の子ども

山形市立村木沢小学校 校長 池田 友子

楽しかった！「一年生を迎える会」 4月17日(金)

入学式から一週間という忙しい中でしたが、6年生を中心に2年生以上のお友達が心を込めて準備して、「一年生を迎える会」を行いました。まず、1つ先輩の2年生と手をつないで入場です。2年生が、とても頼もしい先輩に見えました。

会の中では、一年生から、一人一人自己紹介がありました。「わたしは、サッカーが得意です。」「ぼくは、楽天が好きです。」と大きな声で堂々と、大変立派な発表でした。「1年生から6年生まで、全校生、115人みんななかよし！」の学校をめざしていきたいと思います。



じゃんけん列車、
楽しいなあ。



わたしは、空手が
とくいです！



じゃんけん列車の、チャ
ンピオンになりました。



長い長い、じゃんけん
列車になりました。

自分の命は自分で守る

交通安全教室

4月20日（月）午後から、3年生以上の「交通安全教室」を行う予定でしたが、残念ながら開会直前に雨になりました。

DVDをもとに、山形市の交通安全専門員の方と古館駐在所警察官の大塚さんから、安全な自転車の乗り方についてご指導いただきました。

3年生は、初めての自転車教室なので、次の日、校内の先生方と保護者の方の協力をいただき、安全な乗り方を一人一人練習しました。大事なことをたくさん学習しましたので、日常の自転車乗りでも、いつも忘れずにヘルメットをかぶり、安全な乗り方をしっかりと心がけてほしいと願っています。



「みんなちがって みんないい！」 4月22日(月)

体育館に全校生が集まって、金子みすゞの「わたしと小鳥とすずと」を音読しました。一年生も、「幼稚園でならったよ。」と知っている人もいました。全員で読んだり、学年ごとに分かれて読んだりして、どんなことが書いてあるのかみんなで考えました。

村木沢小学校の115人、みんなちがってみんないい！一人一人のよさを大事にして、自分のよさや、友達のよさを見つける目で、たくさんさがしていこうと話しました。

これからもいろいろな詩を紹介していきます。覚えるのが得意な子ども達です。うつくしい言葉や詩は、暗記するまでたくさん読んでほしいなと期待しています。



わたしと 小鳥と すずと
お空は ちっとも とべないが、
とべる 小鳥は わたしのように
地面を はやくは 走れない。

わたしが 両手を ひろげても、
きれいな 音は でないけど、
あの鳴る すずは わたしのように、
たくさんの うたは 知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、
みんな ちがって、みんないい。



わたしと 小鳥と すずと
金子 みすゞ